

NTT労組・退職者の会 大阪支部協議会

# 河泉OB

2008年9月20日(通算58号)

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会  
発行責任者 鷲谷 憲  
編集責任者 小林 保

〒553-0003  
大阪市福島区福島3丁目1-73  
コミュニティプラザ大阪内  
Tel. (06)6451-8100 Fax. (06)6344-9382

安心・信頼・生きがい、あふれる21世紀、みんなと共に

## 紙面より

平和交流模様 ..... 1~2面  
会員のひろば ..... 2面  
大阪支部協議会定期総会議案骨子 ..... 3面  
2008年度具体的取り組み(案) ..... 4面  
イベント募集 ..... 5面  
グループ連絡だより ..... 5面  
南からの風に乾杯!! ..... 5面  
各ブロックの動き ..... 6面  
大阪支部協の動き ..... 6面  
人の動き ..... 6面

## 新年度をスタートして

NTT 労組大阪総支部 執行委員長 橋本寿樹  
日ごろはNTT 労組大阪グループ連絡協議会の諸活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

私は8月7日に開催された、NTT 労組大阪総支部第7回定期大会で委員長に選出された橋本です。よろしくお願ひ申し上げます。

さて大会では、向こう2年間を展望した中で①雇用の安定・確保に向けた「中期経営戦略」の推進②職場対話活動を基本とした分会組織の定着・発展③私たちの生活の安定と雇用確保のための政治対応の強化、を重点課題とした活動方針を満場一致決定し、新年度をスタートしました。

大阪ブロックの事業動向については、IP技術の進展によるインターネットの普及や携帯電話の急激な成長により、固定電話事業は縮退し、光・ブロードバンドサービスは着実に伸びているものの、既存サービス収入の大幅な減をIP系サービス収入で補うまでには至らず、構造改革以降、もともと厳しい財務状況となつています。また、減収傾向は今後も続くことが想定され、今年度については赤字を免れない厳しい計画となっています。このような中でここ2~3年をどう乗り切るかが大きな課題であり、会社施策に対して、将来にわたって雇用の安定確保につなげていくために、労働組合の役割をふまえながら取り組んでいく所存です。また、年内にも想定される衆議院解散総選挙については、私たちの雇用と生活に直結する闘いと位置づけ2010年の「NTTのありかた問題」や「年金・医療・介護」等の社会保障システムの行き詰まりおよび原油価格の高騰による諸物価の値上げ等に対して、なんら解決策を持たない福田政権から民主党を中心とした政権交代に向けて、全推薦候補者の必勝に向けて、退職者の会大阪支部協議会の皆さんとともに連携して、取り組んでいきたいと考えます。

引き続き、現・退一致の運動を推進する立場で、NTT 労組大阪総支部へのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 10年を一区切りとして

NTT 労組退職者の会  
大阪支部協議会 会長 鷲谷 憲

1998年11月に大阪支部協議会が結成されて10年が経過しました。4ブロックが確立されて8年になります。この間支部協を始め、各ブロックの活動は年々充実されてきたと思っています。

これも偏に会員皆様方のご支援とご協力の賜物です。特に本年は10周年を迎え記念誌を作成し、記念行事も数々実施してまいりました。いづれも成功裏に開催できました。後は総会後の文化祭が残っていますが10周年の締めくくりと同時に新年度のスタートでもありますので、是非とも多数のご参加をお願いいたします。

又本年は生協法の改正がされ、書式変更により申し込み書の記入が少し複雑になりました。皆様にはお手数をかけご迷惑をおかけしたと思っていますが、本年度はやむをえない措置でありますので、どうかご了承をお願い致します。

10年を一区切りとして新年度からは気分を新たに原点にたたって、活動の充実、発展、に努めますので変わらぬ、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。私達高齢退職者をとりまく情勢は厳しさを増すばかりです。「負担増・給付削減」の政策で年金・医療・介護等、社会保障制度は改悪され生活不安が高まり、更に今日の原油高騰や食料品の値上がりで日常生活にも打撃をうけています。安心、安定、した生活を実現する為には政治を変えなければなりません。来たるべき総選挙で与野党逆転、政権交代を勝ち取ることで、情報労連が推薦する全候補者の当選を目指して退職者の会総力を挙げて、現・退一致して取り組みます。大阪では重点候補として12区(寝屋川、四條畷、大東)の「樽床伸二」さんを推薦しています。退職者の会大阪支部協は全力を挙げて運動を展開する決意です。どうか会員の皆様には絶大なご支持・ご協力を切にお願い申し上げます。



## 「広島に何を求めるか」「問題点は何か」～平和交流模様～

広島平和行動の1つとして、広島県支部協議会から、式典や学習会への参加のみでなく、広島市の平和行動の参加者による意見交換の場をもってはどうかとの提起があり、退職者の会中央協の平和行動に参加した、全国の支部協の仲間と、大阪支部協の広島行動の参加者、地元広島県支部協の仲間による、「広島に何を求めるか」「問題点は何か」をテーマとした初の意見交換会を持った。2時間におよぶ、交流内容は、次の通り。

### 2008.8.5 ワークピア広島にて

司会：広島県支部協 松木会長  
参加：中央協議会 茨城県支部協 山口県支部協  
千葉県支部協 香川県支部協 東京支部協  
大阪支部協(以下の19名)  
辻林正好 中井千恵 林 良次 畑江 武  
福西輝男 金高清江 村上早苗 上山百合子  
古布 充 涌田 洸 中井秀禮 加戸幸男  
厨子芳枝 太口昭一 松田晴世 鷲谷 憲  
小林 保 松山誼数 廣道 襄



司会者 松木会長

### 【テーマ1】

松木(広島)「広島に何を求めるか」「問題点は何か」自由に発言してほしい。

参考資料として

●全国被爆者数 茨城 540名 千葉 3,460名 大阪 8,597名  
東京 8,748名 山口 5,269名 香川 654名

●被爆者アンケート ①日常不安 72.6%

②体力に限界がある 27%

③就職、結婚差別におびやかされる 9.2%

鹿内(茨城)被爆者裁判 保障されているが、また裁判費用はどこから?

下島(広島)申請しても医師の判断と国の判断に違いがあり厚労省が却下してしまい、訴訟となっている。現在特別手当受給者は0.8%しか少ない。裁判費用は、カンパで行っている。

松木(広島)判定基準があり、爆心地からの距離、被爆時の身体の高さとか身長とかでも差が出てくる。集団訴訟しても個別の差が出てきて難しい。

福西(大阪)「被爆者援護法」参議院で多数可決できないのか

下島(広島)被爆者も高齢化しており、力不足。現在は被爆訴訟一本で頑張っている。

福西(大阪)民主党はどうか。

松木(広島)原爆訴訟については民主・自民は一致している。

(2面に続く)

## 行雲流水

◆今年の共済切替更新の作業は制度改正もあり、例年よりも大変であろうとは予想していましたが、九月に入っても点検、問い合わせ等に追われました。必須事項も含む記入漏れなど、返送件数の半数近くに電話による確認をする必要に迫られました。主に女性役員の協力を得て実施しましたが、専門職ではありません。時には厳しく難詰するような問い合わせに同じ会員なのに声もありました。◆総会号です。支部協の運営に力を入れて一〇年が過ぎました。親睦、交流から福祉、平和の行動、各種の行事まで幅広く取り組んできました。活動として充分評価しながらも、一つの節目と考えます。新しい視点、運動の在り方、運営方法の検討等の一年目としての提案も良いのでは、そんな思いです。◆突然の国政トップの辞任がありました。現状の閉塞感が打開しなければ思いは我々が共有していたところです。全く無責任の一言に尽きます。解散は目前です。絶好の機会と捉えてきたものです。◆夏の終わり頃からゲリラ豪雨という言葉がしばしば新聞に登場しました。集中的に異常な豪雨で被害続出です。地球の温暖化が一因と見る説もあり、海面温度が増え、その分強い雨が降りやすくなるということのようです。極端な事例が気になります。的確な情報が必要です。◆夕焼け、赤トンボ、紅葉、みんな秋色です。もう直ぐです。こんな季節、鮮やかな色合いのなにやら胸にしみじみします。穏やかな日々を祈ります。

下島(広島)被爆者援護法を改正しようとしたが、官僚に横取りされ宙に浮いてしまっているのではないか。法律ができても次官通達とか行政指導とか必ず問題となる。被団協も高齢化しており曲がり角にさしかかっている。

廣道(大阪)平和運動で「語り継ぐ」ことは重要だが、戦争の悲惨さ現地での感動がそのまま伝えるのは難しく、先ずぼみとなる。どうすれば伝わるのか難しい。また、われわれの平和運動は「微力だが無力ではない」とよくいわれるが、それでは平和は遠い。さらに一歩進んだ運動ができないのか。

宮本(香川)50～60年代から較べるともどかしいものがあるかも知れないが、広島ピース号に参加した子供たちは感動している。若い人たちに経験させることによって新たな感動と新たなエネルギーを生み出していくことも重要だ。長崎は高校生が中心となり運動が広がっている。広島はどうかわれわれも昔の若かりし頃の感動と比較して落ち込んでいる。新たな感動をどう生み出すか。

下島(広島)広島は公立は「君が代・日の丸」での、是正指導がきびしく平和教育をしていた教師らは左遷されてしまった。私立では世界平和を訴える会もある。

児玉(広島)広島で9月2日開催予定の下院議長サミット、河野議長のスタン・ドブレーで終始する可能性あり、また、核保有国の物見遊山で終わるのではないか。成果があると認識するかどうか。

松木(広島)難しい問題だ。各国からみると日本の政府代表が態度を示していない。「非核三原則」といっても日本はアメリカの明確な傘の下にあって核を持っていることと同じだと、他国から認識されている。

【テーマ2】

松木(広島)次のテーマ「日本政府は核廃絶に有効な役割を果たしているか」「われわれは日本政府に何を訴えていくべきか」アンケートによると80%が果たしていないと答えている。現在、各労組に平和運動の基軸がないし、被爆者もする人がいなくなる。広島市は8月6日は登校日としているが教育委員会がききっている。本当は先生がしたいのだが。

福西(大阪)ガンリン税など若い者は政治に関心を持ったのでないか。  
成瀬(中央)藤枝市では原爆資料館に被災地で育っている「アオギリ」の芽があるが平和都市宣言をして「アオギリ」を植えている。今、地方では目的を持った取り組みが無い。情報労連も他の産業に呼びかけるとか必要だ。でないと政府は動かない。

下島(広島)情報労連は同じフロアにあり頑張っているが、横との繋がりが薄

い様にも見える。廣道さんの感動をどう伝えるか技術が必要だと思う。どう伝えたいか悩みます。人伝てになると余計に難しい。直接が一番良い。

廣道(大阪)情報労連の沖縄2008ピースステージでの450名での嘉手納基地周回デモでも、翌日の沖縄マスコミは一行も掲載していない。マスコミに載るような行動をしていがないと自己満足的な行動の感もある。

鷲谷(大阪)情報労連は良くやっていると自己満足的な行動の感もある。連合は原水禁、核禁会議との連携を強め運動の昂揚に努力して欲しい。

下島(広島)連合は集会方式だけで、被爆者が歩いた道を歩いて体験するなどの行動はしていない。その点、総評被爆連の存在が大きかった。

岩河(中央)高退連総会で平和運動に参加している退職者の会は情報労連だけだと言っていた。民主党にしたら、今一番大切なのはマスコミ対策で、記者団も自民有利でなければ自分の首が危ないといっていた。平和運動継続の圧力があって初めて広がっていく。

松木(広島)総評は大きかった。全電通も総評を動かした。

下島(広島)段原地区(爆心地から2km)も都市再開発で無くなった。

松木(広島)東西南北4コースの平和行進も無くなった。当時は沿道でお茶の接待もあったほどだった。

小林(大阪)フレイジでハルピン行動に参加した。事実の説明は充分としても、若い人たちは時代の背景が判っていないで私に聞いてきた。退職者の会としてこういうところで運動ができるのでないか。中国では南京虐殺など厳しい写真があり、若い人たちが訪れている。

松木(広島)被爆者も保管していた自分の家の中の被爆資料を持ち出し、公開することでも若い人たちに引き継ぎたいとしている。マスメディアも必要と思っている。行動で示すしかない。被爆建物も無くなるのが、何も無くなるのが悲しい。これからの出会いを大切にしながら、平和運動をこれからは一緒にやって行きたい。有難うございました。



開することでも若い人たちに引き継ぎたいとしている。マスメディアも必要と思っている。行動で示すしかない。被爆建物も無くなるのが、何も無くなるのが悲しい。これからの出会いを大切にしながら、平和運動をこれからは一緒にやって行きたい。有難うございました。



会員のひろば

真夏の八月、広島長崎の平和行動に参加された会員からの寄稿です。

折鶴に  
平和誓い 広島県  
上山貞子(なにな)

「許すまじ原爆を、沖縄を返せ、反核、反戦、シムレ、ルールをしながら行進した。以前の全電通は、厳しい平和運動を続けて来た。修学旅行で長崎行き、爆心地を見た全員が、しぜんに黙祷した。誰れ言われるともなしに戦争被害者として、テレビの映像からでなく、真の被爆広島を見、知っておくべきと思ひ、数十年前原爆資料館への見学に参加した。館に入り、一瞬目の気が引き異様な空感した。展示された遺品、数々の写真、絵画等、目を背ける悲惨さ、何もかもが残酷で言葉に表せない。日本、米国に対して怒りが込み上げ、涙が止まらなくて、食事が出来なかつた記憶がある。それ以来、広島に行っても、原爆資料館には足が向

特別講演に感動

厨子 芳枝(河内)

今年の広島平和行動への参加は新幹線を利用。JR青春キップで長時間かけた。時に比べ信じられないほど早く、大阪から約一時間三十分、広島に到着しました。

八月五日午後センチメートル21にて開催された「ピースフォーラム」に出席しました。

広島県支部協松木会長の特別講演はこの反核平和行動の積み上げが湾岸戦争などで核兵器使用をさせない世界的な原動力になっている。と力強く訴えられ感動しました。また今回初めて参加した(財)放射線影響研究所は原爆放射線の人体的影響を他に類を見ない大規模で長期間の調査を続け

ていました。これも被爆者からの強い願いが結実したものだと思います。

猛暑のなか、NTT恭町慰霊式典で大阪より各自が持参した名水を献水したときは暑さを忘れる思いをしました。

来年も参加を決意

畑江 武泉(例)

忘れかける平和を想い出すのが、原爆記念日です。今年も、広島ピースフォーラム二〇〇八の式典に参加。全国から情報労連の組合員、退職者の会会員約四〇〇名の方が出席され盛大に行われ、退職者の会広島県支部協議会、松木忠生会長さんの特別講演を聴き、一人の特別な指導者と科学者により原爆を日本の広島、長崎を実験場所として選び、広島原爆はウラン、長崎にはプルトウム、連れた二種類の原爆で罪もない市民が犠牲にされた話、又、被爆体験証言でも退職者の会の下島準三さんの原爆投下、数年後の被爆者の人たちのみじめな生活の聞き考えさせられました。平和記念資料館を見学、被爆者の遺品、被爆者の惨状の写真パネル、展示品等、足が釘付けになる場所が何か所もありました。

放射線影響研究所では、被爆者と放射線との関係、医学的影響、疾病遺伝、健康保持等、研究調査が行われている施設でいろいろな研究結果を見聞きあらためて平和を願いました。来年も平和式典に参加する決意です。なおこの施設は毎年原爆日八月五日、六日の二日間一般無料公開されており皆様も一度平和記念資料館と共に見学しては……。

第十九回長崎平和  
フォーラムに参加して

大橋康子(なにな)

今から六十三年前の一九四五年(昭和二十年)六月九日、午前十一時二分、フットマン(デブ)とツクネームがつけられていた原子爆弾が長崎に投下されました。午前一時四十九分原爆搭載機「ボックスカー」号は小倉を目標したのですが霧のため目標を探せず、燃料不足のため断念し長崎攻撃に転じその時、雲の裂け目から巨大な三菱兵器工場を発見し高度三万フット(約九千メートル)から原爆を投下したのです。

原爆資料館で爆弾の模型を見ましたが、長さ三二・六メートル直径一・五二メートル、重さは四五トンもある大きなものでその真ん中に小さなプルトウムがありました。原爆資料館にはアメリカ人もたくさん見かけました。彼らはどんな気持ちで見ているのでしょうか。いま世界には原子爆弾、水素爆弾がアメリカ一萬、ロシア一萬六千、フランス三四八、イギリス一八五、中国一三〇発も保有されています。この原爆は広島、長崎の数万倍ものといわれています。一九七



五年(昭和五十年)八月九日に全国の仲間のカンパにより建立した「電気通信労働者原爆被爆者慰霊碑」の献鶴台(右写真)に、大阪支部協四ブロックで作成した折鶴がひろりとぶら下がっていました。

【碑文：いのちのかぎり消えぬ被爆の悔しみをいかに伝えむ 澄しこの瞳に】

年々風化してゆく被爆体験に抗して、核兵器廃絶と平和で豊かな生活が送れるようにしてゆくにはどうすればいいかを考えさせられる二日間でした。

長崎平和フォーラムに参加した大阪支部協メンバー

廣道 義・源 勝子  
武田泰子・大橋善一  
大橋康子  
大阪グループ連絡協議会から  
森川伊津美



告 示

NTT労組・退職者の会大阪支部協議会会則第7条に基づき、第111回定期総会を下記のとおり開催します。

記

- |         |                                                                                                                                        |        |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 1. 開催日時 | 2008年10月18日(土)                                                                                                                         | 午前9時開会 |
| 2. 開催場所 | コミュニティプラザ大阪                                                                                                                            |        |
| 3. 構 成  | ①各ブロック代議員<br>(組織会員50名に1名)                                                                                                              |        |
| 4. 議 事  | ②大阪支部協議会役員<br>①各種あいさつ<br>②1年間の活動を振り返って<br>③2007年度会計決算報告<br>④2007年度会計監査報告<br>⑤2008年度活動方針(案)<br>⑥2008年度予算(案)<br>⑦各種表彰<br>⑧役員選出<br>⑨その他議案 |        |

2008年9月18日

NTT労組・退職者の会大阪支部協議会 会長 鷺谷 憲

10周年記念文化祭  
定期総会後13:00より  
文化祭出演団体

- ①バンド“弾” (音楽ショー)  
②プロ歌手 秋山 涼子 (歌謡ショー)  
③明石神楽社中 (太鼓と石見神楽)  
④美谷川会 (河内音頭)  
⑤サークル出演  
詩吟、大正琴、心と体の5UP体操、カラオケ、ヨーガ、日本民謡踊ろう会

余技作品展 5・6階 会場(10月18・19日)  
18:00 懇親パーティー

大阪支部協議会  
定期総会協議会  
子 骨

提案に当たって

「安心・信頼、生きがいあふれる二十一世紀、みんなと共に」が私たちのシンボルフレーズです。「ゆとり」のある福祉社会を求めます。  
二〇〇七年度大阪支部

弱者切捨への政策に憤りをこめて

別記告示のとおり、NTT労組退職者の会大阪支部協議会の第十一回定期総会を一〇月一八日に開催いたします。  
支部協結成十周年として位置づけ、この一年間はさまざまな行事を行ってきました。また生協協が変ったため、七月からの退職者共済の更新は会員にも戸惑いを与え、担当者をはじめまさに多忙な一年であったといえます。  
しかし、私たちの願っている政権交代の鍵を握る衆議院選挙は必至であり、気持ちを新たに後期高齢者保険制度など弱者切捨への政策に憤りをこめて対決せねばなりません。そのためには会員相互の絆を深めるためのこの一年間の活動方針を提起了したので、一方的周知にはなりますが、機会を捉えて声をお聞かせください。

協議会の活動は、第十回総会で決定された具体的各課題に取り組んできました。〇七年十一月の大阪市長選挙、〇八年一月の大阪府知事選挙では、自、公、に对立して民主党が独自候補を擁立して闘い、退職者の会も連合に結集して活動した結果

市長は当選を果たしました。知事選は惜敗しましたが、民主党票の多くの支持を確認できました。政権交代の強い基盤を確信しました。高齢者に対する政策の厳しさは変わりません。老年者控除廃止、定率減税の全廃、保険料の負担増など我々の生活

を直撃しています。  
その極めつけは後期高齢者保険制度の実施です。退職者・高齢者への経済的圧迫・弱者切り捨への政策に憤りの思いで対決します。アピール21の取り組みを通じて、NTT労組を取り巻く政治課題を含め、福祉政策の前進のため現退一致の活動を進めます。公的年金制度、医療保険制度の充実、および税制改正を求める一五〇万署名では一一三四六名の署名を集約できました。  
平和運動の具体的な行動として、千羽鶴を携えその平和献鶴ツアーは今年も実施されました。戦争の悲惨さ、被爆の実態を風化させてはなりません。さらに継続が求められます。  
退職者を巡る年金、社会

一年間の活動を振り返って

前文略

組織・地域ブロックの取り組み

地域を基盤としたブロックの活動は、地域事情なども含め、それぞれの特色を出しながら経過し、その実績は会報のブロック版で報告されています。地域議員との交流も学習会等活発であり、また、ブロック企画のイベントも特徴が見られます。総合的に支部協の活動を支えるものとなっています。

会員拡大の取り組み

NTT労組大阪グループ連絡協議会の協力を得ながら連年的に取り組まれました。二月末の退職予定者の説明会には大阪総支部管内、大阪グループ連絡協議会に所

コミュニケーションの充実の取り組み

①会報の発行  
全会員と支部協の交流の手段と位置づけ年間六回

組織運営の活性化の取り組み

- 各種会議の活性化と充実を図り、事務局として事務処理の効率化に努めました。  
①共済費支部協会費の口座振替の取り組みについては、前年に引き続き、さまざまな機会を捉えて連年的に実施しました。結果として目標に達しませんでした。共済切替時の負担軽減のために今後も取り組みを進めます。  
②各種会議について  
幹事会、及び事務局会議は月一回開催し、三役会議は共済切替作業、組織体制などをテーマに四回開催しました。ブロック委員全体会議は実施しませんでした。学習会、平和、福祉、政治、レク、サークル担当者会議などを実施しました。  
③週五日の常駐体制派共済切替時の二名体制なども含め実施しました。

文化活動の取り組み

- ①いきいき講座について  
支部協の代表的イベントとして活動しており、開講記念は旧日本社会党大阪府の代表荒木博氏の大坂の社会運動史でした。新企画のなつかしの名画鑑賞、  
②お元氣コールバガキ訪問活動について  
選挙活動の電話訪問の中で現状の問い合わせ、特に健康状態の把握に努めました。バガキ訪問はできませんでしたがブロックが催す交流会案内状の中で近況問い合わせを行いました。また、会報の手配りを実施している河内、泉州ブロックでは訪問時に親睦交流に努めました。  
③イベントについて  
十周年記念行事としてはリガロイホテルでの記念パーティを皮切りに、三月に観劇、六月に「石見銀山と隠岐の島」の二泊旅行を実施しました。また本総会終了後は文化祭・余技作品展を実施しました。またブロック企画の特色あるイベントが多彩に実施され、キャンセル待ちもでるほどの好評振りでし

た。  
④ホームページについて  
アクセス件数も二万回を越え、支部協ブロック・サークルの担当者の活動にマッチした更新作業の結果が現れています。

福祉活動の取り組み

- ①「全電通近畿社会福祉事業団」の「愛のカーパ」を今年も実施し、募金協力者は四六四名で、カンパ額七六二五〇円を事業団に寄贈しました。なお、募金者は後援会会員として登録されました。  
②泉州ブロックの「愛の家に」に対する恒常的支援活動は継続して実施されました。河内ブロックが支援する「テルウエルボランティアセンターみなみかわち」も着実に成果を上げています。また「アイハート須磨の花見」夏祭りに協力しました。  
③NTT労組大阪グループ

太子町探索も今後のジャンルを広げられると思われま

- す。古典芸能「文楽観賞」も人気が定着しています。  
④カルチャート教室について  
水墨画、植物鑑賞会、パソコン教室を実施しました。  
⑤サークル活動について  
今年もリーダーの熱意、会員のそれに応える協力で活発に活動されました。  
⑥JASSクラブについて  
組織として応援してきました。グラウンドゴルフ、落語定席「繁昌亭」などに協力しています。  
⑦ウォークラリー1月間の取り組み  
五月恒例のイベントです。記録を送付していただいた会員は一七五名でした。期間内のスタンプラリーは「浜寺公園」を予定していましたが雨天のため中止しました。

地域活動について

- ①河内、泉州、なにわの各ブロックはそれぞれの地域選出の議員と学習会、交流会を通して地域行政との関わりを持つように取り組んできました。また大阪市長選挙では組織内議員と連携して取り組みました。  
②ブロックの地域活動への参画は連合大阪高退会東大阪地協の中で取り組みを行っています。メーデーも地域で参加し、地協の中での存在を確立しています。また、泉州ブロックも「愛の家」の運動を通して地域との関わりを強くしています。

生活改善の取り組み

- ①社会保障制度の充実改善に向けて、NTT労組大阪グループ連絡協議会、連合大阪高退会とともに(四面に続く)

連絡協議会が設立したボランティア、バンクへの登録の呼びかけを行いました。九一名の会員から登録がありました。

- ④使用済みの切手、カード、空き缶のタダ、牛乳パックの収集等の福祉関係のカーパ活動の取り組みは引き続き実施しました。また、北摂ブロックが扱ったカーボジエのボランティア物資支援も賛同を得て活動しました。さらに支部協事務局には「愛の家」に送付する寄贈品収集ボックスを常備しています。

その指導、要請に応じて活動してきました。

②社会保険に関わる諸課題については、常にその推移を見つめ、情報収集に努めてきました。特に今年後は後期高齢者医療制度の実施があり、その制度に対する廃止を願う署名、請願が行われました。税金、医療、介護等われわれ高齢退職者に厳しい、社会情勢となつてきていることをきつちりと認識すべきです。

③今年も確定申告に伴う相談会を実施しましたが、好評で十五名の参加がありました。

### 政治活動の取り組み

①「政治団体アビール21」の取り組みについては中央協の方針に従い幹事会、ブロック委員会員の集約ができました。要請のありました口座振替については今年度は見送りました。会員拡大の活動は継続して行ないます。

②年金問題を始め生活改善に関わる諸課題については「定率減税の廃止や「保険料の引き上げ」後期高齢者制度」など高齢者、退職者に痛みのみを強要する政治に強く憤りをもって臨んできました。昨年の参議院選挙の結果は政治改革実現が近づいてきたことを表しています。

③大阪府知事、大阪市長選挙の支援に全面協力を行いました。

### 平和運動への取り組み

①戦争を風化させない平和運動として、今年には沖縄(十名)・広島(十九名)・長崎(六名)が三万羽の千羽鶴を携えて参加し、平和式典・フォーラムなどの行事に参加し、平和の祈念を捧げました。

②平和学習会は屋外で高槻のタチノ(高槻地下倉庫)の見学会・十二月に赤本大阪社会運動協会事務理事を講師に招き、平和ボランティア学習会を開催しました。さらに大河泉OB「六月十五日号で

## 二〇〇八年度具体的取り組み(案)

### はじめに

私たちは「安心・信頼・生きがいあふれる二十一世紀、みんなと共によりよい」をキーワードとして、退職者と高齢者の「ゆとり・豊かさ・公正な社会」を求め、現・退一致の相互理解の上にたつて、明るい社会の創造のため会員とともに充実した一年をめざして運動を進めます。今年度は十周年の節目を越えてさらに運動の三ツアープを求め、安定した過去の実績を踏まえつつ、後期高齢者医療制度に見られるような福祉政策が行われている現実を、厳しい視点とらえ、政治体制の変革も視野に入れた取

若い世代に伝える「戦争体験記」の特集を行ないました。

③日本高齢退職者団体連合会の進める核廃絶・平和の運動に協力してきました。

### グループ連絡協議会との連携

NTT労組との窓口として情報の周知、提供など緊密な連携を持ち選挙活動、平和運動に協力してきました。今年には平和研修で、トレーシー委員会の行動に退職者の会から一名がオブ参加し、中国東北部、北京の戦跡を巡る機会を持ちました。また協議会の副会長、幹

### 組織・地域ブロックの取り組み

各地域ブロック委員会と常に連携を図り、ブロックの自主性と特徴を生かしながら組織運営を図ります。また労組分会との交流をさらに深め、現・退一致の運動を推進します。地域活動においては組織内議員に協力し活動することとします。

### 会員拡大の取り組み

NTT労組大阪グループ連絡協議会の支援を得ながら通年的に取り組めます。

事、会計監査及び社会貢献。女性・平和福祉の専門部会に退職者の会からも役員を出しています。

### 共闘活動について

①日本高齢退職者団体連合会に結束し、連合大阪高退会が進める政策制度要求の実現を目指す各種活動に積極的に参加するとともに役員として副会長、幹事を派遣しています。

②近畿各支部協が参画する近畿ブロック連絡協議会に参加し、積極的に意見提起、提言を行なってきました。

団塊の世代が退職を迎える年となり、退職者の増加が予想され、全員の加入を勧めます。グループ連絡協議会の中でも理解を願い、会員拡大の周知を行い、各分会、部会に協力を依頼し、魅力ある退職者の会を目指して加入勧奨活動を進めます。

### 組織運営の活性化の取り組み

NTT労組大阪グループ連絡協議会との交流を常に密にし、意思疎通に努めます。大阪総支部とも従来どおりの交流で日常の運営に努めます。さらに会の運営に関わる業務、共済業務補助の一層の効率化を図ります。

その他次の取り組みを行います。

- ①共済費、年会費の口座振替の取り組みについては、引き続き機会を捉えて要請を続けます
- ②定例の幹事会は月一回開催します。
- ③週五日(月・金)の常駐体制は、各ブロックと事務局が、曜日交替で担当します。共済切り替え等の多忙時には応援の協力を求めることにします。
- ④事務局会議は幹事に提案する議題等の検討を主として、事前に定期開催します。
- ⑤三役会議は議題により必要の都度開催します。
- ⑥ブロック間の連絡を図るブロック連絡会議を開催します。
- ⑦ブロック委員全体集会は年一回を目標にします。
- ⑧各担当会議の充実を図ります。

### コミュニケーション、充実の取り組み

- ①会報の発行  
会報「大河泉OB」は年六回発行します。会員交流の窓口としての位置付けを大事にし、特集の企画もふくめ内容の一層の充実を図ります。
- ②訪問活動等について  
各ブロックが行なっている年一回の懇親会の案内をはがきを利用して会員の近況報告および支部協に対する希望要望などの聴取、記入をお願いし、交流を図ることを目的に企画します。実施の範囲、内容

については改めて検討します。会報手配りによる訪問活動は継続します。さらに手配りの拡大については努力します。

- ③イベントについて  
要望の多い各ブロック企画の日帰りツアー、社会見学等は引き続き実施します。また泊旅行については支部協企画として実施します。今年は国会見学傍聴を企画します。なおブロック企画の重複を避けるため年度初めに調整をします。
- ④ホームページについて  
各ブロックのサークル、パソコン担当者と協力して細部について打ち合わせを行い、支部協ホームページの充実を図ります。コラム、写真など内容も速報性を大切にして一層の工夫を図ります。

### 文化活動の取り組み

- ①「いきいき講座」について  
支部協の代表イベントとして継続実施され高い評価を受けています。今年度も斬新な企画をもって臨みます。会員の希望も充分に斟酌し内容の充実を図ります。
- ②カルチャークラスについて  
成果を上げています。会員が楽しめる学習科目を幅広く選択し実施します。
- ③サークル活動について  
サークルの育成、発展を応援します。多くの会員参加を求めて、稼働内容の周知、会員募集も会報およびホームページを利用して積極的に進めます。

- ④ウォークラリー月間の取り組み  
「健康ウォークラリー月間」は発足以来の恒例イベントとして実施します。スタンブラーも期間中に実施します。
- ⑤JASSSクラブの活動について支援します。

### 福祉活動の取り組み

- ①「全電通近畿社会福祉事業団」への「愛のキャンパ」は継続します。
- ②ボランティア活動については恒常的に取り組みます。泉州ブロックの「愛の家」のボランティア活動を高く評価し、応援します。河内ブロックが地域に共生参加するボランティア組織「みなみかわち」を支援します。なお学習会を担当委員と検討します。
- ③使用済み切手、空き缶のタグ、牛乳パック等々福祉に関わる物資の収集、カンパ活動は事務局に収集用のボックスを用意し、引き続き行います。

### 地域活動について

- ①組織内地域議員との交流について  
各ブロックの地域議員との交流は、活動報告会、学習会などを通して恒常的に行われています。今年度も一層の充実を図ります。
- ②連合大阪高退会東大阪地域の地域活動に引き続き参画します。

### 生活改善の取り組み

- ①退職者、高齢者の生活全般に関わる、年金・医療・介護など社会保障制度の充実改善に向けて、さらに後期高齢者医療制度の撤廃を求めてNTT労組、連合高退会と連携して取り組みます。
- ②確定申告に伴う相談会を実施します。

### 政治活動の取り組み

- ①政治団体「アビール21」については、中央協の方針に従い、既加入者は継続更新とし、会費の口座振替の勧奨にも一定の理解をします。さらに今後も恒常的な活動として加入拡大に努めます。
- ②高齢者、退職者に視点をあてた政治改革をめざし、NTT労組が支援する政治勢力の結集と、参議院選勝利後の改革勢力の躍進を基盤とした再編を目指す結果力をもつて、予測される総選挙を意識した体制の確立を連合高退会と連携し取り組みを進めます。
- ③今年度実施される各種選挙については情報労連の方針にもとづき活動します。

### 平和運動への取り組み

- ①沖縄、広島、長崎への平和ツアーは今年度も各ブロックの協力を求めながら取り組むことにします。戦争の悲惨さ、愚かさ、凄惨な戦

場と被爆の惨禍を語り継ぎ風化させないために、平和な世界を願うこの活動は継続させなければなりません。

千羽鶴の折り鶴運動は引き続き取り組みます。会員、家族の協力を求めながら千羽鶴の作成をしたいと考えます。さらに広島、長崎、沖縄各県支部協との相互協力を大切にします。また、連合情報労連が薦める平和行動に協力し学習会等の取り組みに参加します。

- ②平和学習会、展示会など地道な活動を継続、発展させていきます。

### グループ連絡協議会との連携

NTT労組の窓口として情報の周知、提供など、現・退一致緊密な連携をもつて臨みます。グループの構成員として企業本部の分会、部会との交流も図り、退職者の会の周知に努め、加入促進に対する協力も求めます。また平和研修等学習会に積極的に参加、協力します。

### 共闘活動について

- ①日本高齢退職者団体連合会に結束し、連合大阪高退会が進める各種活動に積極的に参加します。
- ②近畿各支部協が参画する近畿ブロック連絡協議会に参加し、積極的に意見提起、提言を行います。





## ◆ ◆ ◆ ご案内 ◆ ◆ ◆

北摂ブロック懇親パーティーを次のとおり開催させていただきます。

ご多用中、誠に恐縮ですが奮ってご参加下さいますようお願いいたします。

- ◇日 時 11月1日(土)  
 受付 11:00～ 開演 12:00～15:00  
 ◇場 所 コミュニティープラザ大阪3階 コンポホール  
 「JR福島駅・阪神福島駅」から南へ400m  
 関電病院西隣 ☎06(6451)1153  
 ◇会 費 3,000円(振込用紙を送らせて頂きます)  
 ◇申込み締切り

返信用はがきの出・欠いずれかに○を付して  
 10月10日(金曜日)までにお返事願います。  
 また、近況をお知らせ下されば幸いです。

◇お問い合わせ先  
 NTT労組退職者の会 北摂ブロック  
 ☎06(6451)8100

## なにわブロック

「会報摂河泉OB」は会員の交流を広げます

植村 正和

会員の皆さんお元気ですか、暑さも少し和らいだと思えますがまだまだ油断は出来ません、無理をせず秋になって体調を崩さないよう今から気をつけて下さい。いつまでも元気で楽しく歳を取りたいものです、お互い元気で頑張りましょう。これからの行事等を「会報摂河泉OB」で確認し皆様のご参加をお待ちしております。

まず、主たるものとして10月18日(土)支部協総会、引き続いての文化祭・懇親会等々多彩な行事が行われます。また10月25日(土)コミュニティプラザ大阪でなにわブロック懇親会が開催されます(詳細については別途ハガキでご案内)ので、久しぶりにお友達との顔合わせを、次に11月にはグルメ旅行を計画しており「会報摂河泉OB」にてご案内しますのでお楽しみに。

高齢者はお互い手をつなぎ協力して、諸施策の改善に努力することが今の世の中必要なことではないでしょうか、何もしないことは、何も得られないことです「会報摂河泉OB」を活用してお互い交流の場を広げましょう。



## 泉州ブロック

2008長崎ピースフォーラムに参加して

構成詩で涙し、また、当時救護所となった旧新興善国民学校の跡地での「焼け爛れた赤ん坊を背負った少年」の写真を見て、今、自分達が平和でいる事を改めて実感させられた長崎の二日間でした。

(構成詩とは、舞台上40人ほどの青少年で演ずる被爆寸劇)

母：「正男、シッカリせんね、水ば飲めば死んでしまうことやっけん、我慢せんね。正男」

洋子：「正男ちゃん、うちがウジ虫は取ってやっけん」

正男：「水は、喉の痛か。水ば……。」

洋子：「正男ちゃん。」

母：「正男。正男！」

洋子：「兄ちゃん！母ちゃんが冷たかよ……。」

………会場われんばかりの、全員合唱………

【長崎は忘れない、あの日の悲惨な出来事を 水がほしい、

助けてと叫びながら 死んでいった人々を

あなたの愛をください、あなたの勇気ください、

Please Work 平和のために

Please Work For The Peace Of World】

泉州ブロック懇親パーティーは

9月27日(土)12時半より先に

案内の通りNTT堺ビルで行います。



## 河内ブロック

2007年度の活動は、07年の11月15日(木)に第1回ブロック委員会を開催し1年間の取り組みを決めてきました。花見バスツアー「鶴山公園」、社会見学「大寅蒲鉾食品工場見学」「橿原市伝統的建造物」の見学をはじめとした各種イベントを実施してきました。更には、毎年実施してきたブロック懇親会は大阪支部協10周年記念パーティがあり実施を見送りました。

今年は、11月8日(土)に開催します。河内ブロックの会員同志の親睦を深める意味も含め多数の御参加を宜しくおねがいします。別途往復ハガキにて、案内状を差し上げます。

## 記

実施日時 11月8日(土)  
 受付 11時00分  
 開宴 12時00分～14時00分  
 場所 コミュニティープラザ大阪3Fコンポホール  
 会費 3,000円(当日会場受付にて申し受けます。)  
 申込締切り 10月15日(水)  
 お問合せ先 NTT労組退職者の会河内ブロック  
 ☎06-6451-8100

## 大阪支部協の動き

| 8月                | 9月                      |
|-------------------|-------------------------|
| 1日 いきいき講座(文楽観賞)   | 3日 カルチャー講座(植物園観察会)      |
| 4～5日 平和行動(広島)     | 5日 ぶどう狩りハイク(河内)         |
| 7日 NTT労組大阪総支部定期大会 | 8日 大阪支部協グラウンドゴルフ(万博運動場) |
| 8～9日 平和行動(長崎)     | 9日 熊野街道散策ハイク(泉州)        |
| 8日 なにわブロック委員会     | 11日 なにわブロック委員会          |
| 9日 なにわ淀川花火(北摂)    | 11～12日 中央協会計監査(会長)      |
| 11日 泉州ブロック委員会     | 15日 全国高齢者集会(東京)         |
| 12日 編集委員会         | 18日 河内ブロック委員会           |
| 21日 8月事務局会議       | 19日 3役会議(午後)            |
| 23日 愛ハート須磨夏祭り     | 20日 文化祭関係打合せ            |
| 25日 グループ連絡協議会幹事会  | 22日 第12回 幹事会            |
| 26日 近畿高退会総会       | 25～26日 中央協総会(横浜)        |
| 27日 第11回 幹事会      | 27日 泉州ブロック懇親会           |
| 28日 退職者交流会打合せ     | 30日 連合大阪高退会幹事会          |
| 29日 北摂ブロック委員会     |                         |
| 30日 情報労連大阪地協大会    |                         |



ご冥福をお祈りいたします

造田 明美 2008年5月14日没  
 栗山 勤 2008年7月24日没  
 大西 洋介 2008年8月16日没

## 新しい仲間です

村田 雅行、池内城太郎、  
 瀬島 明、橋詰 徹、  
 寺脇 照美、鈴木 富仁、  
 那須 一久、吉田 節子、  
 山東 常男、岡田 光子

